

コバルト試験紙 (MN90728)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過により変化する場合があります。

《使用法》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. pH1 未満に調整した無機酸サンプル溶液を試験紙に1滴滴下します。
3. コバルトイオン (Co^{2+}) の存在で白色試験紙に青色のスポットが、少量の場合は青色のリングが現れます。
※検出限界：25mg/L の Co^{2+}

《妨害》

- 多量の 3 価鉄イオン (Fe^{3+}) の存在で試験紙に赤茶色のスポットが現れますが、このスポットは数秒で消えます。
- 2 価銅イオン (Cu^{2+}) の存在で茶色のリングが現れます。3~5 分後には茶色のリングの中にコバルトイオンによる青色のリングが現れます。疑わしい場合は、コバルトイオンが存在しない 2 価銅イオン溶液を、使用済み試験紙のサンプル溶液滴下箇所の隣に滴下して再確認します。

《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。